

鷺宮高校 社会科FW・活動通信 Vol.23(2025. 1 月)

社会科同好会編⑭「日韓高校生平和交流会」 1日目

2025年1月6日(月)、社会科教員1名・教育実習生(韓国出身)1名・生徒9名で、日韓高校生平和交流会(秩父ユネスコ協会・1923歴史館〔韓国・天安市〕主催)に参加しました。韓国天安^{チョナン}の高校生たち10名・埼玉の高校生3名との交流です。6日午前は、曙橋駅に集合し、中條克俊先生(中央大学)のガイドで、関東大震災後に殺害された伊藤野枝・大杉栄・橘宗一に関する史跡を歩き、無政府主義者・金子文子の生涯についても学びました。大久保通りのコリアンタウンの韓国料理店で昼食をとって、午後は、韓国の高校生が宿舎としている国立オリンピック記念青少年総合センターに移動し、劇団『青年劇場』の講師によるコミュニケーションワークショップを体験しました。



午後は「バースデイリング」「Jump Hi」「ミラー」など様々なコミュニケーションワークショップを体験。だんだんお互いの距離が縮まりました(*^o^*)

以下、参加者の感想の一部を紹介します。

- ◆(1日目)生まれた場所や育った環境が違って、レクリエーションを通して楽しく交流することが出来て嬉しかったです！日韓関係は複雑だとか言われてる中でその解決も必要だけどやっぱり必要なのは個人個人の相手を思いやる気持ちだったりするのかなと思いました！3年で選択した韓国語も積極的に学んでいきたいです！韓国に行きたいです！！！！！！
- ◆(1日目)今日は初めての参加で不安もありましたがとても楽しかったです！伊藤野枝、大杉栄に関する跡地巡りでは、何となく知っていただけの知識をより深いものにすることができ、楽しかったです。中條先生のお話しもとても興味深かったです。(韓国の高校生とは)初めてお会いする上に、言語が違うため、コミュニケーションが難しいところも当然ありましたが、それでも一生懸命相手に伝えようとしたり、目を合わせて気持ちで伝えようとする事で自然に笑顔が生まれ、国際交流がこんなに素敵なものなのだと気付かされました。ありがとうございました！！
- ◆(1日目)フィールドワークで向かった公園(※新宿区余丁町児童遊園/東京監獄・市ヶ谷刑務所跡地。大杉栄や金子文子が収監された)に追悼碑(※「刑死者慰霊塔」1964年/日本弁護士連合会が建立)が設置されていて、近所の子どもたちが遊びに来るような公園でも実際にはこんな身近にかつての日本政府の扇動や日本人の思い込みの結果が残されているのだと感じた。目の前で警察に監視されていたと聞いて、どれだけしんどい生活を強いられていたのかと思った(※大杉栄・伊藤野枝の住宅跡付近で監視小屋や拉致・連行された現場の説明を聞いた)。昼食やレクリエーションを通して、秩父の学生や韓国の人々と仲を深めることが出来てよかった。これからの社会を担っていくであろう者どうしこれからも仲良くしていきたいと思った。

◆(1日目)途中参加でしたが、みなさんあたたかく迎え入れてくれてありがとうございました。一番最初に私が感動したのは、ノンバーバルコミュニケーションの凄さです。例えば、ドラゴンボールのカメハメ波のポーズであったり、嬉しいときの仕草、プロポーズの動き。大切なのは言葉やその内容だけでなく、どう伝えるか。最近自分のものの言いように反省していたので、ここに響きました。次に、韓国の高校生たちの心の許容の深さです。聞いてみると彼らの中には歴史に興味がある子がいるそうで、日本の歴史を勉強するためにこちらへ来たそうです。日本の歴史を勉強するということは、日本の韓国や中国に対する非道な行いも知っているという状態だと思います。中には身内が日本人に殺されたという方もいたかもしれません。ですが、分け隔てなく優しくしてくれました。このような心遣いが世界にも広まることで、関東大震災のときのような朝鮮人を殺すなどの事態が起きないと思います。私も、そうなれるようになりたいです。

◆(1日目)今回の交流会は、午前は実際に被害にあった人(※甘粕事件の被害者＝大杉栄・伊藤野枝・橘宗一6歳ら)のいた街を歩き、現代にもなお紡がれている知識を手に入れることができた。それに対し午後の部では、韓国人との交流を深めるために様々なレクリエーションをした。はじめは緊張して積極的に話しかけることができなかったが、活動を通して仲を深めることができ、楽しむことができた。どちらも普段の生活では体験できないことのため、どちらもワクワクしたし、意義のある時間を過ごせたと思う。

◆(1日目)実際に行ってみて韓国の人と関わって午前中はしっかり話す機会が少なく個々の仲良い人でいたけど午後の時間ではみんな優しく迎え入れてくれて楽しかったです。言語が違いそれぞれ話が通じない時もあったけど、お互いが知っている単語を使ったりして一生懸命伝え合ったのが楽しかったです。国籍や言語が違ってあーゆーふうにお互いにお互いのことを知ろうとすることが世界平和の第一歩になる気がしました！zひまたあのメンバーで会いたいです！

◆(1日目)今回は初めて違う国の同世代と交流することができ、良い経験になりました。自分は韓国語は話せないが向こうの方々は日本語が普通に話せていて驚きました。アニメなどで勉強したと聞き、学習能力の高さを感じられました。また、日本に住みたいくらい日本が好きな方もいて、それを聞いて嬉しくなり、「日本の良さを外国にさらに知って欲しい、また交流したい」と感じました。

◆(1日目)韓国の人と同じ空間でお互いの国のポジティブな部分とネガティブな部分を学べたのは貴重な経験になりました。ニュースやネットなどで得る知識だけでなく直接関わって知っていく生の経験が今の時代ではとても大切だと感じました。



韓国料理を食べながら、日本語・韓国語・英語の単語を駆使したランチタイム。表情、ボディランゲージやアイコンタクト、心身をフル活用した、交流会参加1日目でした。有意義な交流・学習ができました！